

## 友達と一緒に R7.1.23

園庭にある大きな船をEちゃんとRくんが押しています。  
どこへ運ぶのかな？しばらく様子を見てみると、アスレチック滑り台のトンネルにぶつかりました。  
それでも一生懸命押す2人。  
この後どうするのか？



「ここがぶつかってるよ」  
と気付く場面も！

大きな船をトンネルに通したかった2人。  
どこを押したら動くかな？引っ張ったら通れるかな？と2人で考えながら動かしていました。船の先がトンネルを通ると、「もう少しできそう！」と言っていましたが、Rくんが「壁があって通れないよ」と気付き言葉にしました。

大きさを見れば一目瞭然。大人が関わってしまうとすぐに解決してしまう出来事ですが、子どもが自分で考えて、友達と協力してどうにかしたい！という思いを感じる場面でした。子ども達の興味や考える力を大切に見守っていきたいですね。